

平成29年度

事務事業評価表 A (平成28年度の実績評価)

記入年月日
平成 29 年 3 月 12 日

事務事業名		大和中央公民館管理事業				事業区分		担当	
		政策体系上の位置付け				新規/継続		事務事業No. 030203000636	
		総合計画の施策名 0302 生涯学習・芸術文化活動の推進				単独/補助		090601	
政策体系		政策名 03 豊かな心と生きがいを育む教育・文化づくり				主要事業		所属課 生涯学習課	
		施策名 02 生涯学習・芸術文化活動の推進				市長マニフェスト			
		基本事業名 03 生涯学習・文化施設の充実				未来PJ事業		グループ 施設管理G	
		合併建設計画事業							
財務会計上の位置付け		事業期間				単年度繰返し (年度~)			
予算科目		一般会計				公民館管理事業(大)		期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入	
法令根拠									

(Do) 1. 事務事業の現状把握(その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要(事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
この事業は、管理委託事業と直営事業で行っている。また、生涯学習における拠点的な施設として、多様化する学習意欲にこたえるため施設整備を行い、市民に対し施設を貸し出している。 1. 委託事業は、7委託業者似委託し、維持管理をしている 委託業者は次の通りです ①受水槽維持管理②清掃業務③夜間警備④消防設備保守点検⑤自動ドア⑥除草管理⑦トイレ防臭管理 2. 直営(職員)で実施している ①公民館周りの清掃、除草(除草剤の散布)、庭木の剪定作業、蛍光灯取り換え等の維持管理をする	委託業務・見積もり徴収→業務委託の締結→各種委託料支払い 直営(職員が公民館周り・管内の維持管理をする) 公民館使用申請書受付・調整・使用料の徴収・備品等の整備報酬の支払い

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
委託業務維持管理締結 施設使用許可申請受付・調整・使用料徴収・入金 年間行事予定作成・貸し出し	維持管理委託件数	件	7.00	8.00	7.00	8.00	7.00
	開館日数	日	291.00	293.00	292.00	293.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
大和中央公民館	公民館の建物面積	m ²	1,672.00	1,672.00	1,672.00	1,672.00	0.00
	人口		42,632.00	42,000.00	41,616.00	41,232.00	40,848.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
公民館施設を長く使用可能な状態に維持し 生涯にわたり市民が学べる場として安心して 利用できる場を提供する	公民館利用件数	件	1,348.00	1,324.00	1,330.00	1,330.00	1,330.00
	公民館利用者数	人	25,175.00	23,546.00	24,000.00	24,000.00	24,000.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量(事業費)の推移

投入	事業費	財源内訳	千円	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	期間限定 総投入量
				(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)	
入	業	費	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
			県支出金	0	0	0	0	0	
			地方債	0	0	0	0	0	
			使用料・手数料	0	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	0	0	
			一般財源	7,703	4,824	6,539	0	0	
			事業費計(A)	7,703	4,824	6,539	0	0	
量	人件費	正規職員従事人数	2.00人	3.00人	3.00人	3.00人	3.00人		
		述べ業務時間	時間	1,893.58	2,127.00	2,127.00	2,127.00		
		人件費計(B)	千円	5,493	6,170	6,170	6,292		
トータルコスト(A)+(B)			千円	13,196	10,994	12,709	6,170	6,292	

事業費の内訳	28年度事業費 実績(千円)			29年度事業費 予算(千円)		
	千円			千円		
01 報酬	1,935			01 報酬	2,760	
07 賃金	151			07 賃金	250	
09 旅費	13			09 旅費	50	
11 需用費	805			11 需用費	1,034	
12 役務費	95			12 役務費	140	
13 委託料	1,605			13 委託料	1,316	
14 使用料及び賃借料	45			14 使用料及び賃借料	75	
18 備品購入費	163			15 工事請負費	404	
19 負担金補助及び交付金	12			18 備品購入費	472	
	合計	4,824		19 負担金補助及び交付金	38	
				合計	6,539	

(4) 当該年度の実施内容

29年度の事業内容	30年度の事業内容	31年度の事業内容
※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する		
<ul style="list-style-type: none"> ・主要事業 ・市長マニフェスト ・未来PJ事業 ・合併建設計画事業 		

事務事業名	大和中央公民館管理事業	事務事業No.	30203000636	所属課	生涯学習課
-------	-------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 公民館建設後(昭和56年9月)公民館の老朽化に伴い、維持管理費が増加している。
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 講堂に冷暖房を入れてほしい。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容 現状維持 使用料の減免の見直しも検討が必要。

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 市民に快適な学習の場を提供することができ、公民館活動の促進が図れる。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市民の生涯学習・コミュニケーションの場として必要である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 老朽化が進んでいる現状を維持し、利用者の申請に基づいた貸出を行っている。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 市民の生涯学習の場であり必要である。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 各公民館でそれぞれの事業を展開しているためできない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 施設機能を現状維持し管理するのに必要最低限の予算であり削減できない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 公共事業の維持管理事業であり公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 管理において、施設老朽化のため、修繕費など緊急事態に対応した予算措置が必要。																						
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 (複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○	×	維持					低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上		○	×																			
	維持																						
	低下																						
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																							
(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果																							

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input type="checkbox"/>
--	---